

都立高校の入学試験における採点ミスの再発防止を求める意見書

東京都教育委員会の発表によれば、過去2年間の都立高校の入学試験において、全都立高校216校のうち、全体の7割近くの学校において少なくとも2211件もの採点ミスがあり、このうち本来は合格していたのに不合格となった受験生が18人にも上ることが明らかになった。

子どもたちの将来を大きく左右する高校受験において、このような採点ミスが発生したことは、断じて看過できるものではない。

これだけの採点ミスが発生した原因は、採点に当たった教員の注意力の欠如以外にも、構造的な要因があると推測せざるを得ない。

東京都教育委員会においては、徹底した原因究明の調査を行い、抜本的な再発防止策を講じることを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

(議決日) 平成26年6月17日

(送付日) 平成26年6月18日

(送付先) 東京都知事、東京都教育委員会